

図書館通信

ツイッターでも
情報配信中!



市貝町立図書館『いっとくん』
@ittokun_ichikai

6月の催しもの

★ダンボの会のおはなし会★

日時:6月24日(日) 10:30~(50分程度)

場所:図書館1階おはなしコーナー

内容:『大型絵本』

大きな大きな絵本を読み聞かせするよ!!
その他手遊び、折り紙などもみんなで楽しもう♪



★古本リサイクル市★

日時:6月30日(土) 9:30~19:00

場所:歴史民俗資料館(図書館併設)

内容:図書館の廃棄雑誌や冊子等を、無料で配布致します。

(おひとり様10冊まで、午後無制限)

※持ち帰り用の袋は各自ご持参ください。

★フリーマーケット in 図書館小路★

日時:6月30日(土) 9:30~12:30 (雨天中止)

場所:図書館駐車場前通路

※出店者の受付は6月15日までです。空き状況等
図書館までお問合せください。

問合せ先:市貝町立図書館 ☎68-4380



★お星さまにねがいごと(七夕イベント)★

日時:7月1日(日) 10:30~11:15

場所:図書館1階おはなしコーナー

定員:なし(※予約不要)

※小学校低学年以下のお子様は
親子参加をお願いします。

内容:一緒に七夕かざりを作っておねがいを
しよう★きらきら豪華な短冊はイベント
限定!読み聞かせもあるよ!



★お知らせ★

6月30日(土)は本を借りると水ヨーヨー
釣りに挑戦できるよ♪(※無くなり次第終了)
ぐるめ号ドリームによるクレープ販売も
あるよ!!



図書館1階の照明が明るくなりました☆

5月21日に工事を済ませ、1階吹き抜け部分の電
気がLEDに変わりました。



★熱中症対策をしよう★

図書館2階の閲覧室で水分補給が可能です。

期間:6月1日(金)~9月30日(日)

注意:ペットボトルや水筒などフタが閉められる
容器に限ります。紙パック・缶などはご遠慮
ください。



図書館カレンダー

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

(■...休館日)

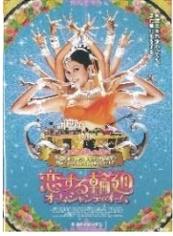
7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	※月末整理日			

インド映画が熱い！？

見れば見るほどはまる『インド映画』。インド人のDNAに組み込まれている、歌う、踊るという陽気な習性やエキゾチックで美しい女優さん、煌びやかな民族衣装や建築物など見るたびにその魅力に心奪われる。現在日本でもインド映画の『マサラ上映』が流行りだ。本来静かに過ごす映画館で歌い、歓声を上げ、踊りながら映画を鑑賞する。心が感じるままに、感情を表現できることは素敵だ。

図書館でもインド映画のDVDを何点か購入しているのでぜひ、ご覧いただき陽気に過ごして頂ければと思う。

新着DVD！



『恋する輪廻 オーム・シャンティ・オーム』

(アジア映画社)

『輪廻転生』を境に、前半は、さえない男優の叶わぬ恋物語。後半は、30年後、人気スターの息子として転生し叶わなかった恋の相手シャンティを葬った男への復讐を成し遂げる。何度生まれ変わっても同じ人に恋をする…



『きつと、うまくいく』
(ハビネット)



『ムトゥ踊るマハラジャ』
(マクザム)

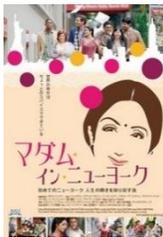


『ラ・ワン』
(マクザム)

入荷予定！

あることをきっかけに自立を目指す女性の物語。まだまだ男尊女卑があるインドにおいて女性が生き生きと活躍する姿は美しく共感できる。

大女優シュリデヴィは今年2月、不慮の事故でこの世を去っている。



『マダム・イン・ニューヨーク』
(「マダム・イン・ニューヨーク」委員会)



『インド映画完全ガイド』

マサラムービーから新感覚映画へ』

松岡環 // 監修・編(世界文化社)

こちらも一緒にどうぞ！

◇スタッフのおすすめ本◇



『さんねんな偉人伝』

それでも愛すべき人々

真山知幸 // 著(学研プラス)

28.0/マヤマ

有名な音楽家も、お札に描かれたあの人もちょっと残念な人だった！

エジソンや織田信長、マリーアントワネット。

誰もが知っている偉人たちの残念だけどおもしろいエピソードを掲載。大人から子どもまで幅広く楽しめる一冊になっていますので、ぜひ手に取ってみてくださいね！

☆この本は現在1階新刊コーナーにあります

しょうちゃんのひとりごと

今年の年初めの頃、知り合いの後輩とばったり会い「今、介護施設で働いているのだが先輩今度来てもらえませんか？」「私でよければ、行ってもいいよ」ということでお邪魔することになった。

施設も元気な高齢者が多いが健康状態はまちまち、普通の会話のできる人からよく理解できない人、指がよく使えない人、車椅子の人など様々。そこで私は簡単な手遊びや折り紙を楽しむことにした。

それに、高齢者は歌をうたうことも、聞くこともみんな大好きだ。折り紙ほどの程度できるか心配だったが、3人のスタッフの協力と一緒に楽しんだ。作った作品は後で知ったことだが、ホールに飾ったとのことだった。このような施設に方々に必要なのは、何といってもコミュニケーションだと思う。

一方的に聴かせたり、見せたりするのは脳や神経の刺激にはならない。そして、施設の中でスタッフの皆さんができるようになれば、内容の充実も図れコミュニケーションのゲームや踊りなども展開できるようになる。施設の高齢者の方々と会うたびに、コミュニケーションの必要性を痛感する今日この頃である。

